

平成 29 年度第 20 回神戸市教育委員会会議の結果

報告事項 3 神戸市立学校園における女性教職員の活躍推進計画の現状について

神戸市立学校園における女性教職員の活躍推進計画の現状について報告がありました。平成 30 年度の管理的地位（管理職）における教職員（小学校・中学校・特別支援学校・高等学校・高等専門学校の教頭級以上の職員）に占める女性教職員の割合は、10.8%（536 人中 58 人）となり、昨年度に比べ、0.2% 伸びていますが、ここ数年は横ばいが続いています。内訳は、小学校 13.4%（328 人中 44 人）、中学校 6.5%（169 人中 11 人）、特別支援学校 11.8%（17 人中 2 人）、高等学校・高等専門学校 4.5%（22 人中 1 人）となっています。平成 32 年度には、神戸市全体で女性管理職の割合を 15.0%以上という目標数値を掲げていますが、それぞれの校種で必要数が足りていない現状があります。また、男性教職員の出産補助休暇・育児参加休暇取得率について、平成 28 年度時点で 42.0%と、平成 32 年度の目標である 100%には届いていません。さらなる休暇取得促進をはかるため、休暇制度をとりまとめた冊子を作成し、学校園へ配布して周知するといったことなどを行っていきます。



報告事項 4 教職員の多忙化対策について

報告事項 7 教職員の多忙化対策について

報告事項 4 では、平成 30 年度が始まるにあたって、小学校・中学校・特別支援学校の保護者向けに、教育委員会からのお願いの手紙を配布することが報告されました。中学校・特別支援学校の保護者には、昨年度に配布した「夜間などの電話対応について（お願い）」の手紙の再配布になります。小学校の保護者には「学校運営へのご理解とご協力について」として、①時間割等の変更について、②学校行事等の見直しについて、③夜間などの電話対応についての 3 点のご理解、ご協力をお願いする内容になっています。全国的に教員の働き方改革が課題とされ、神戸市教育委員会としても、教員の業務の見直し等の多忙化対策を行うことで、教員が今まで以上に子供に向き合う時間を確保するとともに、より一層の指導力・授業力向上につなげようとしています。また、2020 年度の次期学習指導要領の全面実施に向けた準備を進めねばならず、それに伴う時間割等の変更の可能性、学校行事等の見直しを図らなければなりません。

さらに、報告事項7では、小学校の保護者向けに「小学校スポーツ協会の活動について（お願い）」が配布されることが併せて報告されました。各学校において進めている小学校スポーツ協会の活動の見直しについて記載され、教員は休日の指導や引率は行わないといったことなどに対するご理解、ご協力をお願いする内容になっています。

報告事項6 「第8回神戸マラソン」の概要について

「第8回神戸マラソン」の概要について報告されました。大会日時は平成30年11月18日（日）9時からのスタート、大会テーマは「感謝と友情」～Thanks&Friendship～です。「第8回神戸マラソン」は国際陸上競技連盟が設定した国際ロードレース規格である「ブロンズラベル」を取得しました。第8回大会ではさらに「国際的で競技性の高いレース」と「市民ランナーも楽しむことができるレース」を兼ね備えたさらに魅力ある大会を目指します。前大会との大きな変更点としては、ふるさと納税制度を活用した「神戸マラソン応援ランナー枠」の定員を200人（兵庫県・神戸市各100人）から350人（兵庫県・神戸市各175人）に拡充することです。

【今後の募集等スケジュール（予定）】

- 4月2日～ : 神戸マラソン応援ランナー枠（先着順）募集開始
- 4月5日～5月14日 : ランナー募集
- 4月20日～ : 団体ボランティア募集
- 5月18日～ : 個人ボランティア募集
- 6月12日 : 抽選結果通知